

汽水域および海水域におけるコガタノゲンゴロウの確認記録

Observation records of *Cybister tripunctatus lateralis* swimming in brackish and sea water environments原本（尋木）優平^{1,5*}・新田 雄紀人²・大川 祐佳³・大庭 伸也⁴Yuhei HARAMOTO-TAZUNOKI^{1,5*}, Yukito NITTA², Yuka OHKAWA³, Shin-ya OHBA⁴

ゲンゴロウ科に属するコガタノゲンゴロウ *Cybister tripunctatus lateralis* (Fabricius, 1798) は、日本において、関東地方以西の本州、四国、九州、対馬、南西諸島、小笠原諸島に分布し、水生植物の豊富な浅い止水域を好むが、水生植物のない水たまりや河川の岸際の植生帯などでもみられる（中島他，2020）。本種は、環境省レッドリストの絶滅危惧Ⅱ類（VU）に選定されているが（<http://www.env.go.jp/press/files/jp/114457.pdf> 2021年2月26日現在）、近年になって九州および本州では増加しており（伊藤他，2013；矢川，2015；中島他，2020）、地球温暖化との関連が指摘されている（Ohba et al., 2020）。

筆者らは、佐賀県の汽水域と長崎県および鹿児島県の海水域において本種を確認した。このように潮汐のある水域における目撃例は、ハイロゲンゴロウ (*Eretes griseus*) では知られているが（佐野・吉原，2019）、大型ゲンゴロウ類では知られていないため、ここに報告する。なお、いずれの個体も確認・撮影したのちに元の場所に放流した。

確認記録

(1) 1ex., 佐賀県佐賀市東与賀町 八田江川河口, 10. IX. 2020, 原本（尋木）優平（図 1a, b）

佐賀県本庄江川の河口域で干潟生物の調査をしている際に、活発に泳ぐ本種を目撃し、採集した。当日は晴れており、前日にも降雨は見られなかったため、河口域の塩分濃度は低下していなかったものと考えられる。

(2) 1ex., 長崎県五島市（福江島）の海岸の岩礁帯の水溜り, 7. X. 2015, 大庭伸也

同地点では、潮上帯の塩水混じりのタイドプールなどに生息する10数頭以上のチャイロチビゲンゴロウ (*Allodessus megacephalus*) も確認した。

(3) 1ex., 鹿児島県日置市東市来町, 21. IX. 2020, 大川

祐佳（図 2）

漁港内部の穏やかな海面であり、潮は引き始めであった。岸壁に向かって水面を泳いでいた。本種を手で掬い取って採集した。

コガタノゲンゴロウは、鹿児島市とトカラ列島、奄美大島を結ぶ「フェリーとしま」の船上でも確認されている（細谷，2017）。今回の確認事例とこうした知見を考慮に入れると、上述の地球温暖化の影響に加え、本種における海水耐性が近年の個体数増加や分布域拡大に寄与している可能性もあり、今後の興味深い検討課題と考えられる。

謝辞

本報告するにあたって、我々の原稿に有益な助言をしていただいた徳田誠博士および金光浩伸氏にこの場を借りて謝意を申し上げる。

引用文献

細谷忠嗣. 2017. “フェリーとしま”の船上で採集されたゲンゴロウ科甲虫2種の記録. さやばねニューシリーズ (25): 42–44.

伊藤辰徳・多比良修・中原正登. 2013. 佐賀県におけるコガタノゲンゴロウ（コウチュウ目：ゲンゴロウ科）の記録が急増. 佐賀自然史研究会 (18): 17–20.

中島淳・林成多・石田和男・北野忠・吉富博之. 2020. 日本の水生昆虫（ネイチャーガイド）. 文一総合出版, 東京.

Ohba, S., Fukui, M., Terazono, Y., and Takada, S. 2020. Effects of temperature on life histories of three endangered Japanese diving beetle species. *Entomologia Experimentalis et Applicata* 168(11): 808–816.

1 佐賀大学大学院 農学研究科 2 新屋島水族館 3 鹿児島大学大学院 理工学研究科 4 長崎大学・人文社会科学域（教育学系）5（現所属）いであ株式会社九州支店 環境技術・生態部）.*you_tazu36@yahoo.co.jp



図 1a 佐賀県の八田江川河口域で観察されたトビハゼの横で泳ぐコガタノゲンゴロウ（矢印） 1b 採集したコガタノゲンゴロウ（同一個体）



図 .2 鹿児島県の漁港内で採集したコガタノゲンゴロウ

佐野真吾・吉原大地．2019．海域から採集されたハイイロゲンゴロウの記録．月刊むし (586): 38-39.

矢川慎一郎．2015．コガタノゲンゴロウ（コウチュウ目：ゲンゴロウ科）を1か所で10個体採集．佐賀自然史研究会 (20): 52.